



Press Release

平成30年6月29日

県立学校のブロック塀緊急点検の結果について

6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震により、小学校においてプールのブロック塀が倒壊し、女子児童が亡くなるという事故が発生したことから、県教育委員会は県立学校52校の敷地周囲のブロック塀について緊急点検を実施しました。

その結果不適合となるブロック塀が14校で、また、不適合ではないが転倒の恐れがあるものが5校で確認されました。

今後、危険性の高い箇所については、早急に安全対策を実施します。

- 1 調査実施日：平成30年6月19日（火）～25日（月）
- 2 調査対象施設
 - ・ 高等学校 39校（中等教育学校1校、附属中学校2校含む）
 - ・ 特別支援学校 13校（分校含む）
- 3 調査者：財務福利課職員5名（建築技術者4名）
- 4 点検内容
 - 目視によりブロック塀の高さ、延長、厚み、傾き、ひび割れや劣化状況、控壁の有無について点検を実施した。
- 5 調査結果
 - ・ 不適合と判断されたブロック塀
高等学校 13校、特別支援学校 1校
※宮崎大宮、宮崎商業、福島、都城泉ヶ丘、都城農業、都城商業、小林、西都商業、高鍋、都農、延岡、延岡商業、富島、延岡しろやま
 - ・ 不適合ではないが転倒の恐れがあるブロック塀
高等学校 4校、特別支援学校 1校
※宮崎商業、宮崎農業、本庄、延岡、延岡しろやま
- 6 今後の対応
 - 危険性の高い箇所については、早急に安全対策を実施することとし、それ以外についても、劣化状況を見ながら計画的に改修を行う。

(お問合せ先)

教育庁財務福利課 施設整備担当

担当者：梯、永峰

電話：0985-26-7236（内線 3251）